

予備検討を申し込まれた皆さまへ

中国電力株式会社
お客さまサービス本部

「事業用太陽光発電連系予備検討の検討結果のご回答」に関する留意事項等について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社事業につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、これまで当社よりご回答いたしました事業用太陽光発電連系予備検討の検討結果につきましては、回答書の中で、あくまでも簡易な検討による検討時点の系統空き容量であること、また、その後の詳細検討によりお申し込みの受電電力（発電機総出力）を連系できない場合があることをお知らせしております。しかしながら、このような趣旨により生じるリスク等を踏まえ、事業計画をすすめておられる例があることから、あらためて予備検討の検討結果のご回答に関する留意事項等について下記のとおり取りまとめましたので、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

なお、今後、「予備検討」の呼称については、全国的に使用されている「事前相談」に変更いたします。

敬具

記

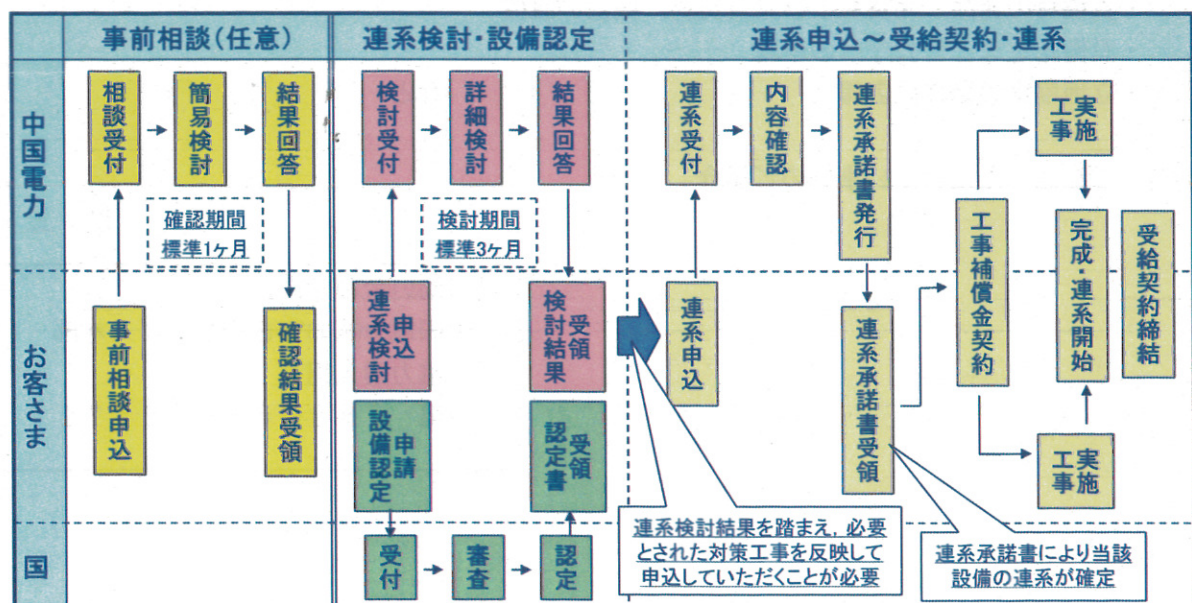
1. お申し込みから買取開始までの流れ

お客さまが再生可能エネルギー電気の買取を希望される場合、買取開始までの標準的な流れは以下のとおりです。

事前相談につきましては、連系検討は検討に一定の期間（標準3ヶ月）を要することや、詳細な資料の提出が必要となることから、簡易な手続きによるサービスとして実施しているものです。

当社が連系検討で連系可能であることを確認した後、お客さまに連系申込をしていただき、当社が連系承諾書を発行した時点で連系容量が確定します。

なお、発電設備の認定につきましては、お客さまから直接国へ申請していただく必要があります。設備認定の有無に係らず、連系申込をしていただくことができます。



* 連系申込以降の手続き等については、お問い合わせください

2. 検討結果の位置づけ

事前相談および連系検討における検討結果の位置づけは以下のとおりです。

(1) 事前相談について

- ・電圧変動等を考慮しない簡易な検討による空き容量の有無等をご回答しています。
⇒ 事前相談の後に実施する連系検討の結果、連系地点の空き容量が変更となることや他の事由によりお申し込みの受電電力による連系ができない場合があります。
- ・検討時点の系統状況等に基づく検討結果をご回答しています。
⇒ 同一変電所の系統に他のお客さまから連系申込があった場合*や電気の需要動向で系統状況が変化することにより、事前相談でご回答した系統空き容量等が変更になる場合があります。

(2) 連系検討について

- ・電圧変動等を考慮した詳細な検討による連系可能容量等をご回答しています。
- ・事前相談と同様に検討時点の系統状況等に基づく検討結果をご回答しています。
⇒ 同一変電所の系統に他のお客さまから連系申込があった場合*や電気の需要動向で系統状況が変化することにより、連系検討でご回答した連系可能容量等が変更になる場合があります。

※ 事前相談および連系検討のご回答は、連系が確定（連系承諾書を発行）していない他の計画を考慮していません。例えば、空き容量が1 MWの系統に、同時または前後して0.5 MWの事前相談と1 MWの連系検討のお申し込みがあった場合（同一のお客さまによるお申し込みの場合を含む）、いずれのお申し込みにも空き容量がある旨をご回答しています。これは、連系する意思が確定していない計画の連系枠を確保することにより、他の計画の連系容量が減少することを防止するためです。

3. 事業を進められるうえでの留意事項

事前相談および連系検討のご回答は、将来の連系容量や連系の権利等を保証するものではありません。

当社の連系承諾書発行までに連系可能容量等が変更になった場合、お客さまおよび第三者の以下のような行為により生じた費用や損害および将来見込まれていた利益（電力販売によるものを含む）の減少等について、当社は補償いたしません。

- ・事業化にあたっての調査、設計、企画
- ・土地の取得、賃貸借契約、造成、既存設備の除却
- ・資機材の発注、売買および請負契約、機器の設置
- ・設備認定など官公庁への申請
- ・立地協定の締結、広報 など

別紙：ご注意いただきたい事例のご紹介

以 上

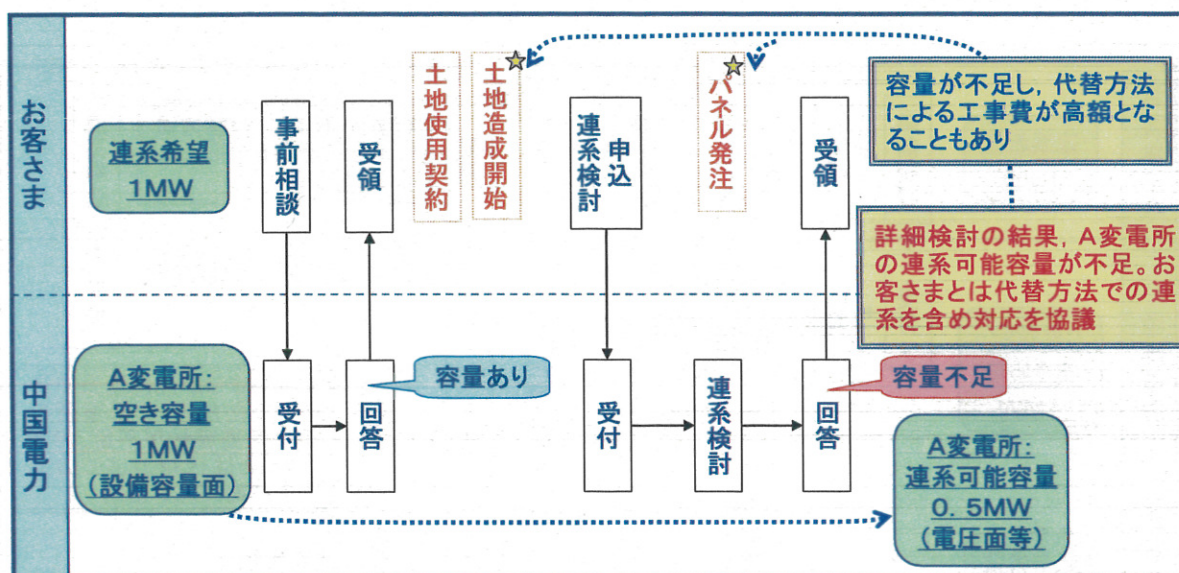
【お問い合わせ先】

中国電力㈱お客さまサービス本部
電力購入担当
TEL 082-544-2571

ご注意いただきたい事例のご紹介

【事例1】

- ・ 事前相談で、空き容量ありとご回答した場合であっても、連系検討において電圧変動等を踏まえた詳細な検討を実施した結果、お申し込みの受電電力に対し、連系可能容量が不足する場合があります。
- ・ なお、このような場合、対策工事を行うことで連系が可能となることがありますが、一般的には工事費が高額となり工期も長くなります。



【事例2】

- ・ 連系検討で、お申し込みの受電電力の連系が可能とご回答した場合であっても、お客さまより先に他のお客さまから同一変電所の系統に連系申込がされた場合等は、後から申し込んだお客さまの連系可能容量が不足する場合があります。

(注) 事前相談および連系検討のご回答は、連系が確定（連系承諾書を発行）していない他の計画を考慮していません。同一のお客さまが同時または前後して複数の計画を申し込まれた場合も同様に、お互いの計画を考慮していません。

- ・ なお、このような場合、対策工事を行うことで連系が可能となることがありますが、一般的には工事費が高額となり工期も長くなります

